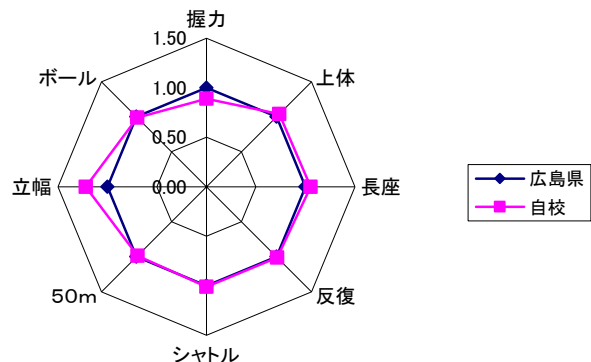


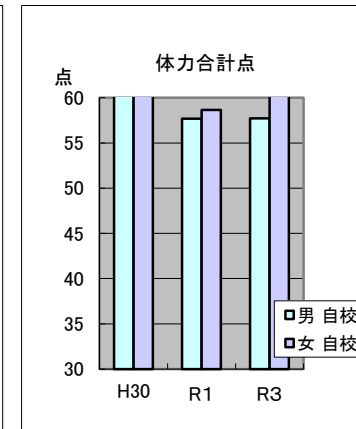
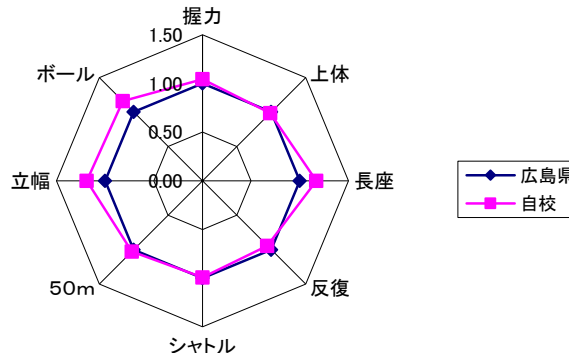
男子の体力合計点 学校 57.70点 県平均 55.16点

体力・運動能力調査比較(小5男子)



女子の体力合計点 学校 61.71点 県平均 57.06点

体力・運動能力調査比較(小5女子)



R3体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

- ① 50m走(呉市の課題種目)
・第5学年において、女子は全国平均・県平均ともに上回ることができたが、男子は全国平均・県平均ともに下回った。
・新型コロナウイルス感染症対策のため、全校で一斉に遊ぶ等、全力で走る遊びを十分にすることができていない。また、業間の3分間走も十分に実施できていない。
- ② 50m走(中学校区の課題種目)
・中学校区において、昨年度に引き続き50m走を課題種目として取り組んできた。一昨年度の第5学年と比較すると、男子の記録は下回っているが、女子の記録は向上している。
- ③ 長座体前屈(自校の課題種目)
・男子と女子ともに全国平均と県平均の両方を上回ることができた。昨年度、毎月柔軟運動の記録を測定し、記録を伸ばしてきたため、児童の中にも、柔軟性を高めることに対する意識があると考えられる。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・業間を使っての3分間走の実施 ・体育の授業の初めに、短い距離を全力で走る運動や、ダッシュリレー、鬼遊びを仕組み、児童が必然的に全力で走る機会を増やす。 ・休憩時間で今後も全校で遊ぶ機会を設定し、鬼遊びなどで楽しみながら全力で走る運動ができるようにする。
②中学校区の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・業間を使っての3分間走の実施 ・体育の授業の初めに、短い距離を全力で走る運動や、ダッシュリレー、鬼遊びを仕組み、児童が必然的に全力で走る機会を増やす。 ・休憩時間で今後も全校で遊ぶ機会を設定し、鬼遊びなどで楽しみながら全力で走る運動ができるようにする。
③自校の課題種目 (長座体前屈)	具体的な取組内容 ・体育の授業の最初の準備運動に、柔軟運動を取り入れる。 ・業間体育で柔軟運動を日常的に行う。 ・宿題でも柔軟運動に取り組み、家庭と連携して継続的に取り組む。 ・定期的に柔軟運動の記録を測定し、記録更新を目指して取り組ませることで意欲を高める。

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)